

# 令和元年度事業報告

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

令和元年5月24日、第53回定時総会において決定されました「令和元年度事業計画」に基づき、次のとおり事業を執行しましたので報告いたします。

## I. 不動産に係わる人材育成・消費者啓発事業（公益目的事業1）

### I-1. 人材育成事業

#### (1) 業務研修会

会員の代表者・宅建取引士・従業者・一般消費者を対象に、業務研修会を実施しました。

- 1 〔日時・場所〕 令和 元年5月 9日（木）午後1時30分～4時00分 宇都宮市文化会館  
令和 元年6月 4日（火）午後1時30分～4時00分 矢板イースタンホテル  
平成 元年6月14日（金）午後1時30分～4時00分 栃木市文化会館

〔受講者数〕 271名

〔内容・講師〕

- ① ケースから学ぶ！「本当に役立つ相続対策」

弁護士法人 法律事務所オーセンス

弁護士 森田 雅也 氏

- ② 「事業総合傷害保険について」

一般財団法人 あんしん財団

栃木支局 業務推進課 片岡 達也 氏

- 2 〔日時・場所〕 令和元年10月11日（金）午後1時30分～4時00分 矢板イースタンホテル  
令和元年11月11日（月）午後1時30分～4時00分 栃木県青年会館  
令和元年11月27日（水）午後1時30分～4時00分 小山市立文化センター

〔受講者数〕 350名

〔内容・講師〕

- ① 「民法改正と売買・賃貸借契約書作成実務」

～売買・賃貸借契約書の条項を考える～

涼風法律事務所 弁護士 熊谷 則一 氏

## (2) 新規免許取得者及び代表者・政令で定める使用人変更の研修会

新規免許取得者と代表者、政令使用人の変更者に対して、研修会を実施しました。

〔日時・場所・受講者数〕

令和元年7月19日（金）午前10時30分～午後3時30分

栃木県不動産会館3階 34名

〔内容・講師〕

① 「宅地建物取引業者の役割」 「宅地建物取引業者の社会的使命」

教育研修委員長 澁谷 貢一 氏

② 「一般相談・苦情申出の処理」

苦情解決業務委員長 山士家 光幸 氏

③ 「媒介業務と指定流通機構」 「不動産広告の規制」

広報流通委員長 秋山 康雄 氏

④ 「宅地建物取引業法31条～50条」

教育研修副委員長 由谷 邦雄 氏

⑤ 「安心安全な取引のために」

副会長 青木 亨 氏

〔日時・場所・受講者数〕

令和2年2月4日（火）午前10時30分～午後3時00分

栃木県不動産会館3階 36名

〔内容・講師〕

① 「宅地建物取引業者の役割」 「宅地建物取引業者の社会的使命」

教育研修委員長 澁谷 貢一 氏

② 「一般相談・苦情申出の処理」

苦情解決業務委員長 山士家 光幸 氏

③ 「媒介業務と指定流通機構」 「不動産広告の規制」

広報流通委員長 秋山 康雄 氏

④ 「宅地建物取引業法31条～50条」

教育研修委員 綿谷 達夫 氏

## (3) 全宅連 研修資格制度「不動産キャリアパーソン」

全宅連からの受託事業として宅地建物取引従業者等（新入会員・代表者変更の場合は義務履修）に対し基本講座を実施し、一般消費者を含め受講申込者は78名でした。

#### (4) 宅地建物取引士 法定講習会

宅地建物取引業法施行規則第14条の17の規定により栃木県知事の指定を受けて宅地建物取引士の法定講習会を次のとおり年12回実施しました。

〔日付・場所〕	平成31年 4月19日 (金)	栃木県青年会館
	令和元年 5月14日 (火)	栃木県不動産会館
	令和元年 6月17日 (月)	栃木県青年会館
	令和元年 7月12日 (金)	栃木県不動産会館
	令和元年 8月23日 (金)	栃木県青年会館
	令和元年 9月19日 (木)	栃木県青年会館
	令和元年10月24日 (木)	栃木県青年会館
	令和元年11月19日 (火)	栃木県不動産会館
	令和元年12月16日 (月)	〃
	令和2年 1月16日 (木)	栃木県青年会館
	令和2年 2月21日 (金)	〃
	令和2年 3月19日 (木)	栃木県不動産会館

〔受講者数〕 838名 (823名+他県登録者15名)

〔内容・講師〕

- |                            |               |         |
|----------------------------|---------------|---------|
| ①「不動産に関する税制」               | 宅建協会 税務顧問 税理士 | 小林 健彦 氏 |
| ②「都市計画法・建築基準法・その他の行政法」     | 不動産鑑定士        | 小岩 圭一 氏 |
| ③「不動産に関する権利及び権利の変動」        | 弁護士           | 大川 容子 氏 |
| ④「宅地建物取引士の使命と役割」「宅地建物取引業法」 | 弁護士           | 蓬田 勝美 氏 |

#### (5) 宅地建物取引士証の交付事務

栃木県との「宅地建物取引士証交付事務委託契約書」に基づき、宅地建物取引士証交付申請書の受付及び交付に関する事務を行いました。

① 法定講習修了者 844名

② 試験合格1年未満 136名

宅地建物取引士証 交付者総数 980名 (前年度 1,027名)

なお、申請者の利便と申請手続きの円滑化を図るため、県央・県南・県北支部で栃木県収入証紙の販売を行いました。

#### (6) 宅地建物取引士 資格試験

平成19年度より宅地建物取引士資格試験の協力機関となり、今年度で13回目となる試験業務を実施しました。令和元年10月20日(日)、午後1時より宇都宮大学峰キャンパス、宇都宮大学陽東キャンパスの2会場において試験を実施し、当日2,131名(申込者2,664名)の方が受験されました。

## (7) 開業支援事業

宅地建物取引業の開業希望者からの電話、窓口での相談に応じました。また、実際に開業される方については支部窓口で免許申請手続きの指導助言を行い、免許取得がスムーズに行えるようサポートしました。

## I-2. 消費者啓発事業

### (1) 一般研修会、セミナー等

令和元年度不動産取引セミナーを会員・一般消費者に対し開催しました。

〔日時・場所〕 令和元年8月6日（火）午後1時30分～3時10分 宇都宮市文化会館

〔受講者数〕 130名

〔内容・講師〕

「日本経済のゆくえ どうなる日本！？ ～地域活性化の鍵～」

慶應義塾大学院教授

エイベックス(株) 顧問 岸 博幸 氏

## Ⅱ. 消費者保護支援・地域振興事業（公益目的事業2）

### Ⅱ－1. 消費者保護支援事業

#### （1）一般相談（不動産無料相談所）

一般相談の内容は複雑になっており、令和元年度の件数は404件です。

1 業者に関する相談…	15件	8 ローン等……	2件
2 契約 ……………	42件	9 登記 ……………	8件
3 物件 ……………	116件	10 業法・民法……	18件
4 報酬 ……………	4件	11 建築(建基法含)	8件
5 借地・借家……	69件	12 価格等 ………	16件
6 手付金 ……………	0件	13 国土法・都計法	2件
7 税金 ……………	4件	14 その他 ………	100件

本・支部	相談件数
本部	101件
県央支部	92件
県南支部	159件
県北支部	52件
合計	404件

#### （2）日本司法支援センター(法テラス)

不動産無料相談窓口として法テラスの情報提供先となっています。今後も関係機関として協力していきます。

#### （3）不動産取引法律相談

栃木県との業務委託契約に基づき、年12回県に担当役員を派遣し、弁護士・県庁職員とともに、不動産取引法律相談を実施しました。

#### （4）住宅総合相談会

令和元年6月15日（土）栃木県庁本庁舎15階「住宅総合相談会」へ当協会役員を派遣し、一般消費者の法律相談を行いました。また令和元年10月19、20日に開催されました「とちぎ住宅フェア2019」住宅なんでも相談コーナーへも当協会役員を派遣し、一般消費者の法律相談を行いました。

#### （5）相談員の研修会

最近の複雑な相談業務に対応するために、当協会役員・相談員・事務局職員を対象に次のとおり相談員研修会を実施しました。

[日時・場所] 令和2年2月6日(木) 午後1時30分～3時40分 栃木県不動産会館

[受講者数] 45名

[内容・講師]

- ・少額訴訟制度について
- ・供託の仕方
- ・内容証明郵便の書き方
- ・相談員からの質疑

蓬田勝美法律事務所 弁護士 蓬田 勝美 氏

## II-2. 地域振興事業

### (1) 土地住宅政策・税制改正等に関する要望活動等

栃木県宅建協会は全宅連とともに、下記事項を重点事項として要望した結果、令和2年3月27日に国会にて令和2年度税制改正法案が成立しました。今後とも積極的な要望活動を展開していく所存です。

〈重点項目として要望した事項〉

#### ① 低未利用地の適切な利用・管理を促進するための特例措置の創設

個人が、譲渡価格が500万円以下であって、都市計画区域内にある一定の低未利用地(※)を譲渡した場合に、長期譲渡所得から100万円を控除する特例措置が創設されます。(土地基本法等の一部を改正する法律(仮称)の施行日又は令和2年7月1日のいずれか遅い日から令和4年12月31日まで)

(※)低未利用地であること及び買主が利用意向を有することについて市区町村が確認したものに限る。

#### ② 住宅用家屋に係る登録免許税の軽減措置の延長

住宅用家屋の所有権移転登記等に係る登録免許税の軽減税率について、**2年間**(令和4年3月31日まで)延長されました。

#### ③ 新築住宅の固定資産税の減額措置の延長

新築住宅に係る固定資産税を3年間(マンションについては5年間)2分の1に減額する特例措置の適用期限が、**2年間**(令和4年3月31日まで)延長されました。

#### ④ 不動産取得税に係る特例措置の延長

新築住宅用土地の軽減措置を受ける場合の、土地取得後住宅新築までの期間要件を3年(原則:2年)とする特例措置及び新築住宅に係る宅建業者のみなし取得日を住宅新築から1年を経過した日(原則:6ヶ月)とする特例措置の適用期限が、**2年間**(令和4年3月31日まで)延長されました。

#### ⑤ 買取再販の住宅用家屋における登録免許税の軽減措置の延長

宅建業者により一定の質の向上のための改修工事が行われた中古住宅を取得した場合における登録免許税の特例措置の適用期限が、**2年間**(令和4年3月31日まで)延長されました。

## ⑥ 居住用財産の譲渡に係る各種特例措置の延長

居住用財産の譲渡に係る以下の特例措置の適用期限が、**2年間**（令和3年12月31日まで）延長されました。

- ・ 居住用財産の買換えに係る譲渡損失の損益通算及び繰越控除の特例
- ・ 特定居住用財産の譲渡損失の損益通算及び繰越控除の特例
- ・ 特定の居住用財産を買換え等した場合の譲渡益課税の繰延制度

## ⑦ 特定の事業用資産の買換特例

特定の事業用資産に係る長期保有土地等から土地建物等への買換えについて、課税の繰延べを認める特例措置の適用期限が、**3年間**（令和5年3月31日まで）延長されました。

### 〈その他の要望事項〉

- 不動産の譲渡に係る印紙税の軽減措置を**2年間**（令和4年3月31日まで）延長
- 住宅の耐震、バリアフリー、省エネ改修工事に係る固定資産税の特例措置を**2年間**（令和4年3月31日まで）延長
- 長期優良住宅普及の促進に関する法律に基づく認定長期優良住宅を新築した場合における登録免許税の特例措置を**2年間**（令和4年3月31日まで）延長
- 都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定低炭素住宅を新築した場合における登録免許税の特例措置を**2年間**（令和4年3月31日まで）延長
- 優良住宅地の造成等のために土地等を売った場合の税率軽減の特例を**3年間**（令和4年12月31日まで）延長
- 法人の土地譲渡重課制度及び個人の不動産業者等に係る土地譲渡益重課制度の適用停止措置が**3年間**（令和5年3月31日まで）延長
- 老朽化マンションの建替等の促進に係る特例の延長等、マンションの管理適正化・再生円滑化等を一体的に進めるための措置が**2年間**（令和4年3月31日まで）延長
- 都市のスポンジ化対策のための特例措置が**2年間**（令和4年3月31日まで）延長

## (2) 公的審議会等への宅建業者登用

公的審議会への宅建業者の登用を機会あるごとに要望しております。

現在、以下の方々が主な公的審議会等に登用されております。

八木沢 榮子（県央支部所属）	栃木県固定資産評価審議会 委員
八木澤 明（ 〃 ）	日光市住生活基本計画推進協議会 委員
助 川 克 一（ 〃 ）	真岡市住宅マスタープラン策定委員会 委員
〃 （ 〃 ）	真岡市空き家等対策委員会 委員
〃 （ 〃 ）	芳賀町空き家等対策協議会 委員
小 林 一 雄（県南支部所属）	小山市住宅マスタープラン策定検討懇話会 委員
坂 本 裕 則（ 〃 ）	小山市空き家等対策協議会 委員
村 川 定 男（ 〃 ）	栃木市住生活基本計画及び栃木市公営住宅等長寿命化検討委員会 委員

乗田正義（　〃　）	壬生町住宅マスタープラン策定委員会 委員
鈴木達也（　〃　）	壬生町空き家等対策協議会 委員
春山耕二（　〃　）	足利市空き家等対策協議会 委員
〃（　〃　）	足利市立地適正化計画策定委員会 委員
前田幸雄（県北支部所属）	大田原市立地適正化計画策定委員会 委員
菊地清次（　〃　）	那須町屋外広告物適正化推進協議会 委員
〃（　〃　）	那須塩原市空き家対策審議会 委員

### （３）公共事業に伴う情報提供（業務協定）

（資料１）15頁

協会本部の協定先は、現行23団体、中断2、完了24、合計49団体。  
 会員の成約累計は、214件（令和元年度 実績3件）  
 （所属支部の内訳は、県央173、県南35、県北6）

### （４）業務協定の手引き・地価調査価格一覧表の配布

「業務協定の手引き」を作成し全会員へ配布するとともに、成約実績向上、事業促進に努めました。また、国土利用計画法施行令第9条の規定により毎年7月1日を基準日として栃木県が実施している地価調査の価格一覧表を全会員へ配布しました。支部窓口等でも一般消費者に対し無償配布しています。

### （５）災害時における民間賃貸住宅の被災者への提供に関する協定

当協会は平成20年7月1日に栃木県と「災害時における民間賃貸住宅の情報提供等に関する協定」を締結しました。令和元年10月に発生した台風19号に伴う民間賃貸住宅の借上げの際には、この協定に基づき、多くの会員にご協力をいただきました。

### （６）自治会への加入促進に関する協定

当協会は5市1町と「自治会への加入促進に関する協定」を締結し、会員業者から不動産取引のあったお客様に自治会加入を促進しました。

協定締結年度	市町名	協定締結日
平成25年度	那須塩原市	平成26年 3月14日
平成26年度	高根沢町	平成26年12月19日
	小山市	平成27年 3月 3日
平成27年度	宇都宮市	平成27年12月16日
	大田原市	平成28年 2月24日
平成28年度	栃木市	平成28年 8月17日



## (7) 足利市産業用地バンク事業に関する連携協定

当協会は、令和2年1月30日に足利市と「産業用地バンク事業に関する連携協定」を締結しました。この連携協定は、市に寄せられる進出希望企業からの用地要望を会員業者に提供し、会員業者により用地の詮索、調査をすることで、用地情報を収集し企業誘致につなげるのが目的です。産業用地に特化したバンク事業は県内初の試みになります。

## II-3. 情報提供、流通促進事業

### (1) 会員への定期郵送物

業協会と保証協会と共同で、国土交通省からの法律改正、栃木県からの条例・開発許可基準等の改正、税制改正、全宅連発行のリアルパートナー、れいんず、公共団体との業務協定物件情報等を定期的に全会員へ送付しました。

### (2) 「とちぎ宅建」の定期発行

当協会の活動、業界全体の動向、国や県の施策、その他必要な情報を正確に会員に伝えるため、保証協会との共同発行により広報誌「とちぎ宅建」を年2回発行し、全会員、全宅連、46宅建協会、その他関係者に送付しました。令和1年7月(第126号)、令和2年3月(第127号)

### (3) 栃木県宅建協会ホームページの充実

栃木県宅建協会ホームページの充実を図るため、研究や改善、メンテナンスを実施しました。

### (4) のぼり旗広告

店頭に掲示してハトマークを対外的にPRしてもらうため、昨年度に引き続き「のぼり旗」を作成し全会員へ配布しました。

### (5) 新聞広告

下野新聞・読売新聞等に広告を掲載し、一般消費者と宅建業者に周知しました。

### (6) レインズ

「公益財団法人 東日本不動産流通機構」のサブセンターとして、レインズの充実を図るため、下記の事業を実施しました。

① IPレインズ加入及び物件登録等の促進の実施

② 「令和元年度栃木レインズ実績」は別紙のとおりです。

(資料2) 16頁

(令和2年3月31日現在)

各支部「IP型レインズ」会員数			
支部名	加入数	加入率	前年比
県央支部	503社	79.1%	± 0社
県南支部	374社	80.1%	+ 7社
県北支部	155社	75.6%	- 2社
合計	1,032社	(78.9%)	+ 5社

(7) 「全宅連統合サイト」(正式名称)「ハトマークサイト」(呼称)

全宅連統合サイト(ハトマークサイト)普及、加入促進を図るため下記の事業を実施しました。

- ① ハトマークサイト及び物件登録等の促進
- ② 流通活性化の為のPRの実施

(令和2年3月31日現在)

各支部「ハトマークサイト」会員数			
支部名	加入数	加入率	前年比
県央支部	388社	61.0%	+ 3社
県南支部	290社	62.1%	+ 7社
県北支部	102社	49.8%	± 0社
合計	780社	(59.6%)	+ 10社

(8) 「不動産ジャパン」

業界4団体による一般消費者向け不動産統合サイト「不動産ジャパン」(平成15年10月7日稼動)の流通活性化の為の研究・PRの実施。

(9) とちぎ暮らし“住まいネット”「空き家バンク媒介に関する協定」に関する事業

とちぎ暮らし推進協議会の構成員として事業に参画し、首都圏の団塊世代等を栃木県に呼び込むことを目的に、会員の空き家、田舎物件の情報提供に努めました。

また13市9町と「空き家バンク媒介に関する協定」を締結し、行政が運営する空き家バンクに地域会員が積極的に協力いたしました。

各市町との「空き家バンク媒介に関する協定」は次のとおりです。

協定締結年度	市町名	協定締結日
平成25年度	栃木市	平成25年12月27日
	日光市	平成26年1月16日
平成26年度	芳賀町	平成26年7月24日
	大田原市	平成26年8月1日
	小山市	平成26年10月8日
	那須烏山市	平成27年1月15日
平成27年度	鹿沼市	平成27年6月15日
	那須塩原市	平成28年3月8日
平成28年度	那珂川町	平成28年4月6日
	さくら市	平成28年8月2日
	真岡市	平成28年8月22日
	佐野市	平成28年11月8日
	益子町	平成29年1月25日
	高根沢町	平成29年2月15日
平成29年度	矢板市	平成29年5月25日
	壬生町	平成30年2月14日
	下野市	平成30年3月26日
平成30年度	足利市	平成30年6月27日
	塩谷町	平成30年8月1日
	野木町	平成31年2月12日
	上三川町	平成31年3月26日
令和元年度	市貝町	令和2年3月25日

#### (10) 創業支援事業の不動産情報に関する協定

協会と高根沢町は町内での創業希望者の希望する物件情報提供ができるよう「創業支援事業の不動産情報に関する協定」を平成28年3月8日に締結しました。

#### (11) 宇都宮空き家・空き地対策官民連携会議（通称：宇都宮空き家会議）

平成29年4月28日、宇都宮空き家・空き地対策官民連携会議（通称：宇都宮空き家会議）に参画いたしました。

### Ⅲ. 会館賃貸事業（収益事業）

栃木県不動産会館の一部を関係団体である（一財）栃木県宅建サポートセンターへ賃貸しました。

## **IV. 会員への業務支援事業（共益事業）**

### **（1）免許申請書及び届出書の作成に関する指導事業**

栃木県の依頼により、宅建業に係わる免許申請書及び宅建業者名簿登載事項変更届出書等の作成手続きについて指導を行いました。なお、栃木県住宅課と協議の結果、平成19年4月1日から免許申請手続きが簡素化されました。

① 免許更新	85件
新規取得	30件
免許換え	0件
計	115件
② 登載事項変更届等	
③ 従事者変更届	

### **（2）年金共済・がん保険・厚生年金基金**

全宅連年金共済制度、アメリカンファミリー保険のがん保険、宅建企業年金基金への加入促進に努めました。

### **（3）宅地建物取引士賠償責任補償制度**

当協会は、(株)宅建ブレインズと協定を締結し、会員のリスク管理に貢献しています。

### **（4）少額短期保険**

平成19年4月に保険業法が改正され、従来の(株)宅建ファミリー共済から少額短期保険募集人の資格登録制度に変わりました。会員へ資格登録の講習・試験の案内を周知するとともに借家人の家財・什器備品等の共済に関し、会員の賃貸実績に貢献しています。

### **（5）全宅住宅ローン(株)**

全宅住宅ローンの取扱いについて、広報誌、定期郵送物等で会員へ周知しました。

### **（6）一般社団法人 全国賃貸不動産管理業協会**

全宅連の関連団体である（一社）全国賃貸不動産管理業協会について平成27年12月1日栃木県支部を設立いたしました。会員には研修会、定期郵送物等にて事業内容を周知するとともに入会促進に努めました。また、平成19年に創設された業界統一資格「賃貸不動産経営管理士」についても周知に努めました。本年度初めて令和元年6月25、26日「賃貸不動産経営管理士講習（4点免除）」を開催しました。

### **（7）宇都宮共和大学との協調事業・全宅連社会人学生入学制度の周知**

全宅連社会人学生入学制度の周知を図るとともに、今後とも各大学との協調事業の推進に努めます。

## V. 会務の総合管理（法人業務）

(1) 入会者促進、入退会状況（資料3，資料4） 17頁

(2) 物故会員の遺族への弔慰金贈呈

慶弔金・見舞金支給規程第6条の規定に基づき、弔慰金を贈呈しました。  
ご逝去された皆様のご冥福をお祈り申し上げます。

令和元年度物故会員6名

代表者氏名	商号	支部
戸崎照幸	トサキ産業	県央支部
小林一位	(株)Ie Plan建築事務所	県央支部
日下田充久	(有)日下田材木店	県央支部
川田文次	川田不動産	県南支部
宮下清	(有)本城ハウジング	県南支部
高橋嘉史	(株)LIFE PARTNER	県南支部

(3) ハトマークグループ・ビジョン実現に向けての取組み

(4) 役職員傷害保険

役職員傷害保険に加入継続しております。

(5) 会館の管理運営

関係団体と連携を図りながら会館の管理運営に努めるとともに引き続き各支部の施設の充実、整備を図っていきます。

(6) 係争中の案件への対応

宇都宮地方裁判所において係争中の案件が1件ございます。

(7) 会議開催一覧（資料5） 18頁

(8) 栃木県の審議会等への役員参画

- ① 栃木県国土利用計画審議会
- ② 栃木県豊かな住まいづくり協議会
- ③ とちぎ住宅フェア実行委員会
- ④ 栃木県安全で安心なまちづくり県民会議
- ⑤ 栃木県乗物等盗難防止協議会
- ⑥ とちぎ暮らし推進協議会
- ⑦ 栃木県建築確認円滑化対策連絡協議会
- ⑧ 栃木県住生活支援協議会
- ⑨ その他各種団体

(9) 全国関係団体会議への出席状況 (資料6) 19頁

- ① 全宅連
- ② 全宅保証
- ③ 全宅連関東地区連絡会
- ④ 全宅連東日本地区指定流通機構協議会
- ⑤ 公益財団法人 東日本不動産流通機構
- ⑥ 一般社団法人 全国賃貸不動産管理業協会
- ⑦ 都道府県協会長・地方本部長合同会議
- ⑧ 一般財団法人 不動産適正取引推進機構
- ⑨ 公益社団法人 首都圏不動産公正取引協議会
- ⑩ 定期借家推進協議会
- ⑪ その他各種団体

## 事業報告附属明細書

令和元年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。

## 業務協定の実績 令和2年3月

				所属支部			成約累計	団体			
				県央	県南	県北					
完 1	代 替 地	国土交通省		システム 関東地方整備局		1	3	1	国		
2		栃木県	用地課 (みかも山公園)		3					3	
3			土地開発公社								
4			宇都宮市								用地課
5			鹿沼市								財産管理課 土地開発公社
完 6	産 業 団 地	栃木県	企業局 (矢板南・大和田)		2	1	3	5			
7			土地開発公社								
完 8	中 完 9	宇都宮市街地開発組合			1			栃 木 県			
完 9		小山市		真岡市							
完 10	県 有 地 ・ 保 留 地 ・ 分 譲 地	都市再生機構 (小山市美しが丘)			1	1	1	3	90		
完 11		都市再生機構 (佐野新都市)									
完 12		栃木県	管財課 (県有地)		1	1	1	3			
完 13			住宅供給公社 (矢板・大田原 外2)								
完 14			住宅供給公社 (今泉・陽北賃貸住宅)								
完 15		宇 都 宮 市	鶴田第1 他 (保留地)		4	6	5	2		21	
完 16			土地開発公社 (篠井)								
完 17			欠下土地区画整理組合								
完 18			安又土地区画整理組合								
完 19			長宮土地区画整理組合								
完 20			下栗平松本町土地区画整理組合								
完 21	小 山 市	管財課 (市有地)		1	3	1	3	小山 市			
完 22		区画整理課 (保留地)									
完 23		神鳥谷土地区画整理組合									
完 24		乙女下町土地区画整理組合									
完 25	栃木市	管財課 (市有地)			5		5	栃 木 市 5			
完 26		土地開発公社 (所有地)									
完 27		箱森西部土地区画整理組合 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理組合									
完 28	鹿沼市	区画整理課 (保留地)		1	1		2	鹿 沼 市 2			
完 29		財産管理課 (市有地)									
完 30	真 岡 市	土地開発公社 (所有地)		25	3		28	真 岡 市 69			
完 31		区画整理課 (保留地)									
完 32		東光寺土地区画整理組合									
完 33		下高間木土地区画整理組合									
完 34		長田土地区画整理組合									
完 35	那 須 塩 原 市 ( 新 町 ・ 関 谷 ・ 那 須 塩 原 駅 西 口) 下 野 市	区画整理課 (保留地)		25	3		28	真 岡 市 69			
完 36		東光寺土地区画整理組合									
完 37		下高間木土地区画整理組合									
完 38		長田土地区画整理組合									
完 39		亀山北土地区画整理組合									
完 40		那須塩原市 (新町・関谷・那須塩原駅西口)									
完 41		下野市									
完 42	大平町西水代第二土地区画整理組合		1	1	1	大 平 町 1					
完 43	岩舟町中久保土地区画整理組合										
完 44	都賀町合戦場升塚西部土地区画整理組合		2	1		2	茂 芳 群 馬 馬 郡 1 2 2				
完 45	藤岡町荒立北土地区画整理組合										
完 46	高根沢町 (宝積寺駅西第一)										
完 47	芳賀町 (薬師の郷)										
完 48	茂木町 (みのわ)										
完 49	群馬県企業局 (板倉・ちよだ)										
現 行 23	中 断 2 完 了 24	協 定 49	県央 173 ・ 県南 35 ・ 県北 6			累 計 214 (内R元年度3件)					



## 栃木レインズ令和元年度利用実績一覧

令和2年3月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
売買 売主	221 (87.4)	160 (63.0)	209 (127.4)	192 (87.3)	268 (122.4)	389 (172.9)	190 (88.4)	239 (106.2)	203 (123.0)	331 (136.2)	233 (135.5)	220 (82.4)	2,855 (108.9)
代理	1 (33.3)	2 (100.0)	5 (500.0)	3 (300.0)	1 (14.3)	5 (250.0)	8 (266.7)	4 (66.7)	5 (500.0)	3 (75.0)	7 (700.0)	1 (12.5)	45 (118.4)
専属	21 (87.5)	6 (35.3)	17 (32.1)	15 (88.2)	16 (94.1)	11 (40.7)	21 (110.5)	21 (84.0)	6 (50.0)	12 (57.1)	16 (94.1)	17 (68.0)	179 (65.3)
専任	269 (75.4)	276 (111.3)	278 (95.9)	313 (111.0)	245 (115.6)	268 (90.2)	337 (111.2)	253 (91.3)	217 (92.3)	358 (122.2)	261 (92.2)	277 (109.9)	3,352 (100.7)
一般	249 (65.9)	253 (101.2)	297 (91.4)	331 (123.5)	272 (128.3)	275 (100.0)	329 (107.9)	285 (84.3)	243 (118.0)	343 (132.9)	220 (75.3)	276 (100.4)	3,373 (99.7)
売買物件	761 (75.0)	697 (90.4)	806 (96.8)	854 (108.4)	802 (120.2)	948 (114.8)	885 (104.7)	802 (92.1)	674 (108.9)	1,047 (127.8)	737 (96.5)	791 (95.6)	9,804 (101.6)
賃貸物件	384 (130.6)	264 (96.4)	253 (68.4)	327 (125.3)	261 (112.5)	298 (95.2)	222 (76.8)	242 (82.3)	215 (101.9)	296 (91.4)	308 (131.1)	352 (125.3)	3,422 (101.3)
売買・賃貸 登録総数	1,145 (87.5)	961 (92.0)	1,059 (88.0)	1,181 (112.6)	1,063 (118.2)	1,246 (109.4)	1,107 (97.6)	1,044 (89.6)	889 (107.1)	1,343 (117.5)	1,045 (104.6)	1,143 (103.2)	13,226 (101.6)
成約報告	199 (115.7)	162 (100.6)	168 (102.4)	209 (139.3)	159 (111.2)	138 (92.6)	174 (116.0)	182 (98.9)	153 (85.0)	178 (114.1)	176 (90.7)	220 (89.4)	2,118 (103.4)
条件検索	39,075 (83.7)	35,406 (75.4)	41,723 (94.8)	42,565 (93.6)	35,334 (83.8)	41,099 (93.3)	42,154 (98.6)	41,601 (99.9)	34,217 (110.1)	42,264 (110.1)	45,060 (119.2)	46,119 (108.7)	486,617 (96.7)
図面検索	48,079 (101.5)	36,656 (76.8)	44,191 (99.4)	48,566 (102.6)	40,263 (91.4)	45,078 (94.3)	46,035 (105.7)	43,519 (101.4)	34,607 (107.7)	55,909 (137.4)	53,361 (136.9)	58,141 (120.3)	554,405 (105.5)
アクセス 総数	116,825 (100.3)	92,682 (78.1)	116,467 (103.0)	120,037 (103.1)	97,842 (89.9)	112,813 (97.7)	113,728 (103.9)	109,649 (99.3)	85,877 (104.2)	119,546 (116.5)	118,994 (119.8)	127,400 (106.5)	1,331,860 (101.5)

( )内は前年同月比

資料3 入退会状況

	平成30年度		令和元年度		増減
	主たる事務所	従たる事務所	主たる事務所	従たる事務所	
入会	35	10	30	7	
退会	42	8	33	3	
会員数	1,149	158	1,146	162	
総会員数	1,307		1,308		+1

資料4 支部別入退会状況

令和元年度	主たる事務所			従たる事務所			総会員数
	入会	退会	会員数	入会	退会	会員数	
県央	16	18	551	2	1	85	636
県南	13	12	415	5	1	52	467
県北	1	3	180	0	1	25	205
合計	30	33	1,146	7	3	162	1,308

## 資料5

## 令和元年度会議開催一覧

会 議 名	回数	開 催 日
第53回定時総会	1	5/24
正副会長会議	16	4/16, 4/24, 5/24, 6/5, 7/4, 7/10, 7/23, 8/20, 9/6, 10/15, 10/24, 11/7, 11/13, 12/3, 1/29, 2/5
定例理事会	7	4/24, 5/24, 7/4, 8/20, 9/6, 11/7, 2/26
常務理事会	3	4/18, 10/17, 2/13
会計監査	4	4/1, 4/16, 10/1, 10/10
総務財政委員会	5	4/11, 5/23, 7/29, 10/10, 1/23
総務財政委員会(入会審査担当)	2	7/9, 2/26
総務財政委員会 (ハトマークグループ・ビジョン策定担当)	3	4/4, 6/13, 9/26
教育研修委員会	2	11/28, 2/19
業務規範委員会	4	11/14, 12/13, 1/10, 2/12
広報流通委員会	3	4/24, 9/6, 11/18
地域振興委員会	1	10/9
地域振興委員会(厚生担当)	2	4/24, 11/7

## 令和元年度全国関係団体会議への出席状況

会 議 名	開 催 日	出 席 者
全宅連・全宅保証 理事会	5/31, 11/26, 3/24	青木会長、五十嵐前会長
全宅連・全宅保証 総会	6/27	青木会長、八木澤常務理事 五十嵐前会長
全宅連 常務理事会	5/20, 11/14	青木会長、五十嵐前会長
全宅連 政策推進委員会	4/1, 7/11, 10/11, 12/24	青木会長、五十嵐前会長
都道府県会長 地方本部長合同会議	8/28, 1/28	青木会長
全宅連関東地区連絡会	7/17, 9/26, 10/3, 2/3	青木会長、前田副会長、 野本常務理事、八木澤常務理事 五十嵐前会長
全宅連東日本流通機構協議会 評議員会・幹事会	5/31, 9/4	秋山常務理事、五十嵐前会長
首都圏不動産公正取引協議会 理事会・総会	4/23, 5/21, 6/20, 9/24, 10/23, 11/19, 12/17	青木会長
首都圏不動産公正取引協議会 調査指導委員会	5/16, 6/13, 10/17, 12/12, 2/20	山士家常務理事
全宅管理 理事会・総会	6/28, 11/27, 3/25	青木会長、五十嵐前会長
全宅管理 正副会長委員長合同会議 支部協議会	5/20, 6/11, 11/8	青木会長、五十嵐前会長